

社会福祉法人 グリーンアルム福祉会

『優しさと思いやりが高めるチームワーク』

代表者名	更級 尚
従業員数	262 人 (2024.4 現在)
創 業	2000 年 (法人設立)
住 所	須坂市大字仁礼 7 番地 10 (複合施設) 須坂市大字塩野 951 (須坂荘)
T E L	026-215-2662 (代表)
事業内容	高齢者複合施設 (特別養護老人ホーム、 介護老人保健施設、ケアハウス、グルー プホーム、居宅介護支援、デイサービ ス、デイケア他)、診療所、訪問看護、小 規模多機能型居宅介護 等
給 与	20 万～35 万 (諸手当含む)
U R L	http://www.greenarum.jp/

●社会福祉法人グリーンアルム福祉会は、2001年10月に緑豊かな須坂市仁礼に「住民の皆さんに健康で充実した高齢期を過ごしていただきたい」という理念のもとに事業を開始しました。入所施設として特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症対応型グループホーム、居住施設としてケアハウス、通所系のデイサービス、デイケア、訪問系の訪問看護、訪問リハビリ、さらに居宅介護支援事業所が連携して利用者様（入所定員188名、通所定員60名）の生活を職員206人の職員が支援しています。また診療所も併設して、こちらの外来は市民の皆さまにもご利用いただいています。

2021年4月には長野広域連合から須坂荘（定員78名）の移管を受け、運営を開始しました。現在では須坂荘に小規模多機能型居宅介護事業所を併設して、多様なサービスを提供しています。



受付



施設外観1

●子育てと仕事の両立

魅力の一つを「近隣に保育所がある所」と教えてくださったのは、看護師として働く「松沢さん」です。お子様を預けてすぐ出勤できること。何かあったら直ぐにお迎えに行けるとところが「安心して働ける」と言いま

す。

松沢さんは、総合病院での勤務から転職してこの施設に入職されました。そして結婚と産休を経て復職。現在の働き方は、シフト制で時短勤務。勤務時間は午前9時から午後3時までの勤務です。シフトについては、周りに同じような状況のスタッフがいるという事もあり、協力し合って調整することができているそうです。「迷惑をかけているかも」という気持ちで働くのは辛いもの。これは助かりますね。

先輩方が同じように働いてきた事や、今も常にだれかが育児休業や時短勤務で働いているため、「お互い様」という空気がもうできているのだとか。また、育児休業は最大2歳の誕生日を迎える前日までというイメージがありますが、グリーンアルム様では、その歳の年度末まで、取得が認められるそうです。

そんな松沢さんに病院勤務の頃とは違うと感じることを教えていただきました。それは、現在は制限もありませんが、施設内で行われる「季節の行事」。「利用者の笑顔になる様子」や、「一緒にお祭り気分を楽しめる」事が全く違うそう。「利用者様との笑顔のあるふれあい」が力になる事を教えてくれました。



イベントの様子1



イベントの様子2

●『キャリアパス研修』でスキルアップ

さてお話しを伺っていると、働きがいをもってお仕事を長く続けられる方が多いように感じました。実際グリーンアルム様では65歳位まで勤務を続ける方も多そうです。施設開業年から勤務継続中の「小林さん」もそのお一人。60歳を迎えて今年、デイケア部門で介護士として活躍中です。

さて、小林さんはなんと工場勤務から、ヘルパーになったという経歴の持ち主。もともと看護系の学校をご卒業されたのかお伺いしたところ、なんと「未経験からのスタート」とのこと。勤務にあたりながら、必要な資格をとり、長年勤めたとの事。グリーンアルム様では実務研修を受け、介護福祉士を目指す事ができるので、未経験

験からキャリアをスタートさせる事も可能です。

また力を入れているのが、『キャリアパス研修』です。1～3段階、さらに労務や管理、そして段階以外の研修が、業務時間内で受けられるものとそうでないものがあるという、フォロー体制が用意されていました。未経験から入職しても、だれでも均等に、努力と希望次第で、他の部署や上級職に就く機会があるのは励みになります。そしてとてもありがたい事に感じます。

小林さんは「自分は持っている資格は少ない」と謙遜されていましたが、働きながら資格を勉強して取得することは、フォローがあるとはいえ、尊敬の念を覚えません。ここでスタッフの皆様が生き生きと働かれているのは、こうやって努力し続けている事もあるからかもしれません。



明るく開放感のある施設内の様子



施設外観 2

●「理想形へ」利用者とのふれあいで進化する施設

現在はグループホームの管理者を務める「林さん」からもお話を聞かせていただきました。林さんも別の職種からの転職でグリーンアルム様に入職されました。

「元の仕事よりも人と関わりたかった。」そして「自分の親も安心して過ごせる施設があるといいな」という気持ちから、この道を志されたとのこと。ヘルパー2級の資格をお持ちだったところからキャリアをスタートし、介護福祉士、ケアマネジャー、そして管理者研修を経て現職を務めていらっしゃいます。

林さんは、利用者の方々に施設では「家庭的な雰囲気でも過ごしてもらおう」ことを大切にされています。認知症の利用者の方もいらっしゃるようですが、お話しをする事で常に新鮮な気持ちで過ごす事ができたり、「お庭に出たい」といった行動も制限せず、自由に過ごしていただいているようです。そして利用者様とのこういったやり取りの中に、日々理想が形になる瞬間を感じるそうです。思い描く理想の施設像が、常に更新されながら、実現しているというお話はとても素敵で印象的でした。

今回職員の皆様にお話を聞かせていただく中で、「大

変なこと」を一言も口には出されませんでした。それはきっと、大変な事よりも、大切にしている事や努力していること、日々の充実の方がそれに勝っているからなのだろうと感じました。

●ここには当たり前にある「思いやる気持ち」

さて、当日案内してくださった副理事長の町田さんの経歴も意外。前職は「コンピューターの会社」勤務との事。「新しい制度が始まるので事務を手伝ってほしい」と頼まれて転職されたとの事でした。

町田さんのお話からは、グリーンアルム様の「素敵な理由」がわかるキーワードが沢山出てきました。まず、大切にしているのは「優しさと思いやり」。このお仕事は一人ではできない。「チームワークや引継ぎ」がとても大切で、「これが出来ないと仕事ができない」とのこと。これを皆さんが「基本として」大切にしている事が、自然に優しさと思いやりにあふれる雰囲気の秘密なのでしょう。



当日お話しを伺った皆様

◆ グリーンアルム様からのメッセージ ◆

会社説明会、施設見学は随時受付しています。福祉、保健、医療の連携の下における必要なサービスを充実させ、継ぎ目のない施設として利用者のお手伝いをしています。「人が好き」という方、「仲間と助け合い、相手を思う心を大切にしている方、そして「チームケア」として一緒に働いてもらえる方の応募をお待ちしております。



眺めの良い休憩室



施設外観 3